

第 2 章 プリンターのセットアップ

設置、接続、および構成の概要

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、261 ページの『特記事項』を必ずお読みください。



<4>	雷雨中に、通信ポート、テレポート、接続コネクタ、または電源コードの接続や切り離しを行わないでください。
<5>	通信ポート、テレポート、または接続ケーブル・コネクタの接続や切り離しを行う前には、プリンターの電源をオフにして、電源コードを取り外してください。

次の説明は、プリンターを正しく設置、接続、および構成するために完了する必要があるステップの概要です。

1. 輸送用こん包からプリンターを取り出します。輸送用こん包に記載されている指示に従います。
2. プリンターをセットアップします。これには、輸送用保護材の取り除き、リボンの装着、および用紙のセットが含まれます。本章の説明に従います。
3. 65 ページに説明されているように、現行の構成ページを印刷することにより、初期印刷テストを実行します。
4. Configuration Utility ディスケット上の *README.IST* ファイルに入っている情報を検討します。

注: Configuration Utility ディスケットには、ディスクの目次を説明する *README.IST* ファイル、AIX[®] 印刷ドライバー、および既存の Printronix プリンターを置き換えるための構成情報が入っています。それに加えて、プリンターの資料が印刷された後に追加された情報が入っている、*README.TXT* と呼ばれる別のファイルがある場合があります。

5. プリンターをホスト・システムに接続し、ホスト・システムがプリンターとともに稼働するよう構成します。
 - a. ASCII 接続機構の場合は、「*6400 ASCII Programmer's Reference Manual*」の指示に従います。
 - b. 同軸/平衡型接続機構の場合は、「*6400 Coax/Twinax Programmer's Reference Manual*」の指示に従います。

- c. Network Print Server 機能を発注してあった場合は、「*Network Print Server Ethernet Administrator's Guide*、または *Network Print Server Token-Ring Administrator's Guide*」のどちらかの指示に従います。
- d. イーサネット・インターフェースを発注してあった場合は、「*Ethernet Interface User's Manual*」の指示に従います。

注: 本プリンターを AIX ホスト・システムに接続している場合は、Configuration Utility ディスケット上で提供される AIX バージョン 3.2.5 および 4.1 の印刷ドライバーを使用してください。

6. 通信ケーブルをまだ発注していなかった場合は、234 ページを参照してください。
7. プリンターをホスト・システムとともに稼働するよう、また IBM Proprinter III XL などのエミュレーションと一致するよう構成します。61 ページの『第 3 章 プリンターの構成』で提供される指示に従い、241 ページの『付録 C. ホスト接続機構』で提供される情報を検討します。

注: P300 などの Printronix プリンターを本プリンターで置き換えようとしている場合は、必ず Configuration Utility ディスケット上の情報を検討してください。Configuration Utility ディスケットには、置き換えようとしているプリンターの構成に合わせて本プリンターを構成するのに役立つ情報が入っています。

8. 該当する機能の資料に記載されている指示に従って、オプション機構を取り付けまたは構成あるいはその両方を行います。次のオプション機構の簡単な説明については、145 ページの『IPDS 機構』、158 ページの『Code V 機構 (VGL)』、および 164 ページの『IGP 機構 (PGL)』を参照してください。

注: オプション機構についてさらに詳しい情報は、機構と一緒に輸送された資料を参照してください。これらの機構についてさらに学習するために資料を発注しようとする場合は、xv ページの『資料について』を参照してください。

始める前に

プリンターの設置および操作を行う前に、本章を注意深くお読みください。プリンターは容易に設置できます。ただし、ユーザーの安全と高価な装置を保護するため、本章のすべての手順は、提示されている順に実行します。

重要:

プリンターおよび輸送パレットを移動させる通路の確認をしてください。ジャックが必要になる場合があります。

輸送パレットおよびプリンターを、プリンターの設置場所へ運搬するのに十分なスペースがあるか確認してください。



<1> 輸送パレットからプリンターをおろすには 2 人の要員が必要です。キャビネット・モデルの出荷時の重量は 129.3 キログラム、またパワー用紙スタッカーが付いている場合は 139 キログラムです。脚柱モデルの出荷時の重量は 72.6 キログラムです。

消費電力

このプリンターは、50 ～ 60 Hz の 88 ～ 135 VAC または 178 ～ 271 VAC の電源に接続します。プリンターは電圧を自動的に検知し、正しい電圧範囲に適合するようにプリンター自体を調整します。

電源スイッチが 1 次回路の保護と回路ブレーカーの役割を果たします。プリンターの使用が電源回路に影響を与える場合は、電気技術者に相談してください。電気に関するその他の仕様については、232 ページの『電源要件』を参照してください。

重要: プリンターの電源には、50 または 60 ヘルツで、100 ～ 120 ボルトの場合は 10 アンペア、200 ～ 240 ボルトの場合は 5 アンペアの単独の AC 電源を使用してください。

設置場所の決定

次のすべての要件に適合するプリンターの設置場所を決定します。

- **キャビネット・モデル:** プリンター・カバー、およびフロア・キャビネットの両方のドアを完全に開くことができる。プリンターの背面に 3 フィート以上のスペースがある。(このスペースは、プリンター周囲の換気を確保し、用紙スタック・エリアで作業できるようにするために必要です。)
- **脚柱モデル:** プリンター・カバーを完全に開くことができ、プリンターの前後にある用紙部に十分にアクセスすることができる。
- 47 ～ 63 Hz の 88 ～ 135 VAC または 178 ～ 270 VAC の標準的な電源コンセントがある。プリンターは電圧を自動的に検知し、正しい電圧範囲に適合するようにプリンター自体を調整します。
- 比較的ほこりが少ない。
- 温度範囲が 10 °C ～ 40 °C で、相対湿度が 05 ～ 90% (結露なし) である。
- ホスト・コンピューターとの距離がケーブルの最大許容距離内にある。この距離は、使用するインターフェースのタイプにより異なります (表 2 参照)。

表 2. インターフェース接続ケーブルの最大許容距離

インターフェース・タイプ	ケーブルの最大許容距離
PC パラレル (下の注を参照)	5 m
IEEE 1284 パラレル (下の注を参照)	10 m
Dataproducts パラレル	12 m

表2. インターフェース接続ケーブルの最大許容距離 (続き)

シリアル RS 232	15 m
シリアル RS 422	1220 m
平衡型 (シールド・ケーブル)	1500 m
対より線/タイプ 3	300 m
Dataproducts Long Line	150 m
Coax	1500 m
対より線/タイプ 3	300 m
イーサネット 10/100Base-T	100 m
イーサネット 10Base-2	185 m

プリンターの寸法

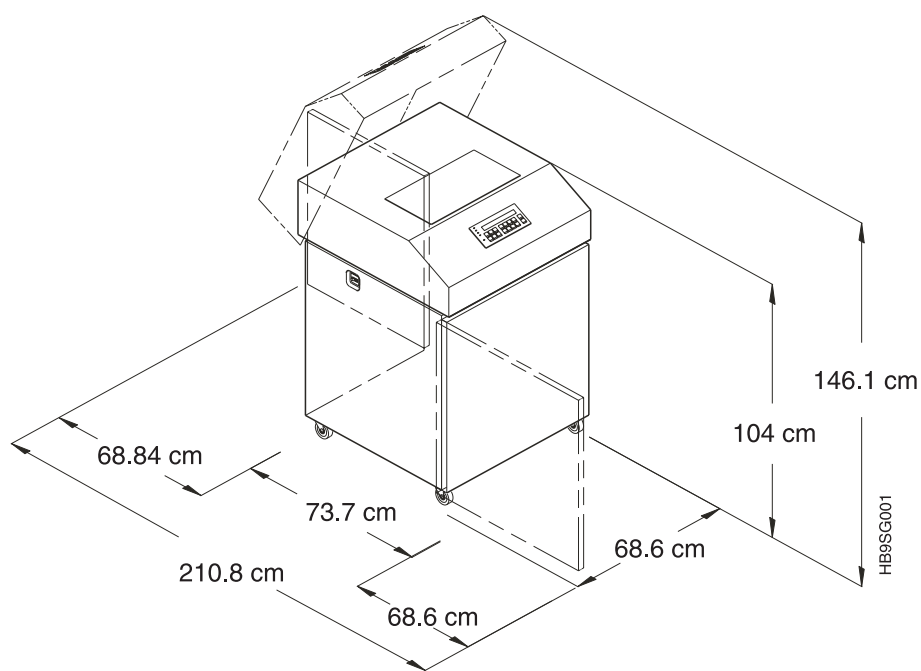


図1. プリンターの寸法 - キャビネット・モデル

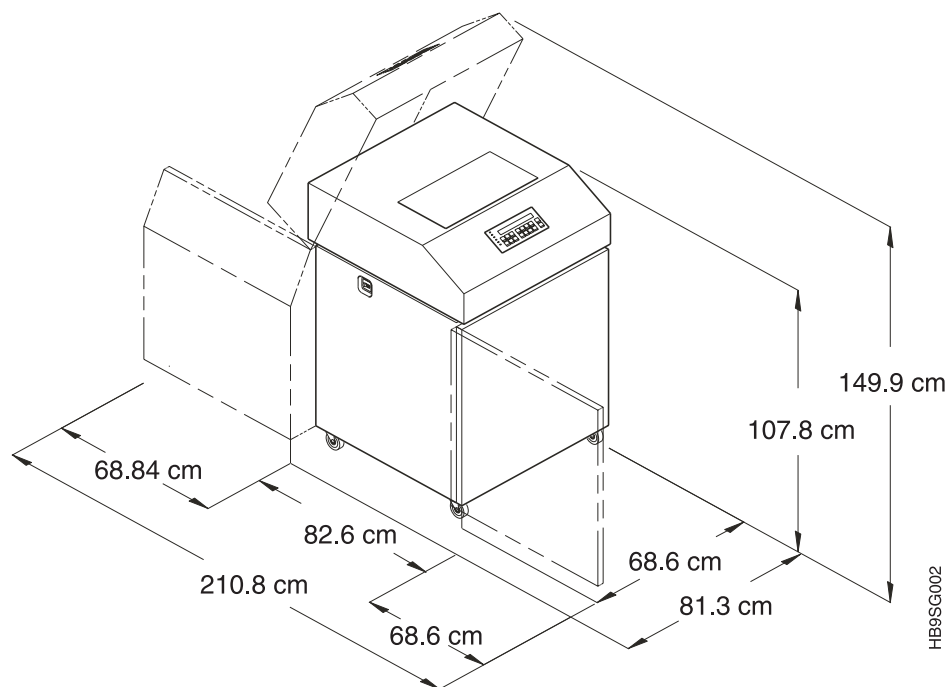


図2. プリンターの寸法 - キャビネット・モデル (パワー用紙スタッカー付き)

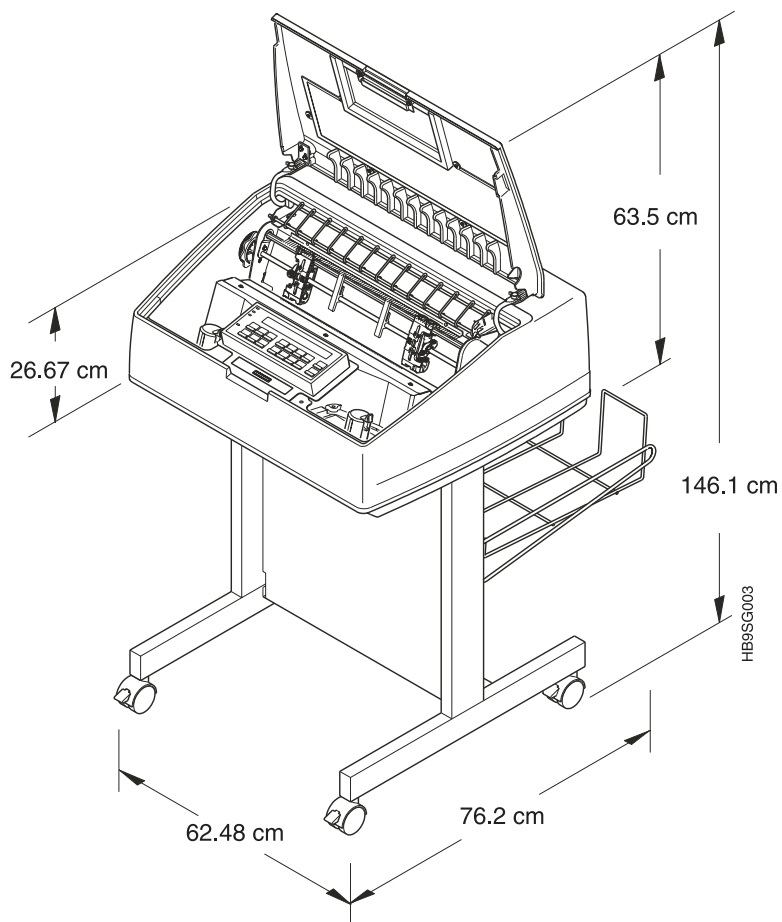


図3. プリンターの寸法 - 脚柱モデル

プリンター・コンポーネントの位置

残りの設置手順を続行する前に、図4、図5、および図6に示すプリンター・コンポーネントの名前と位置を覚えておいてください。

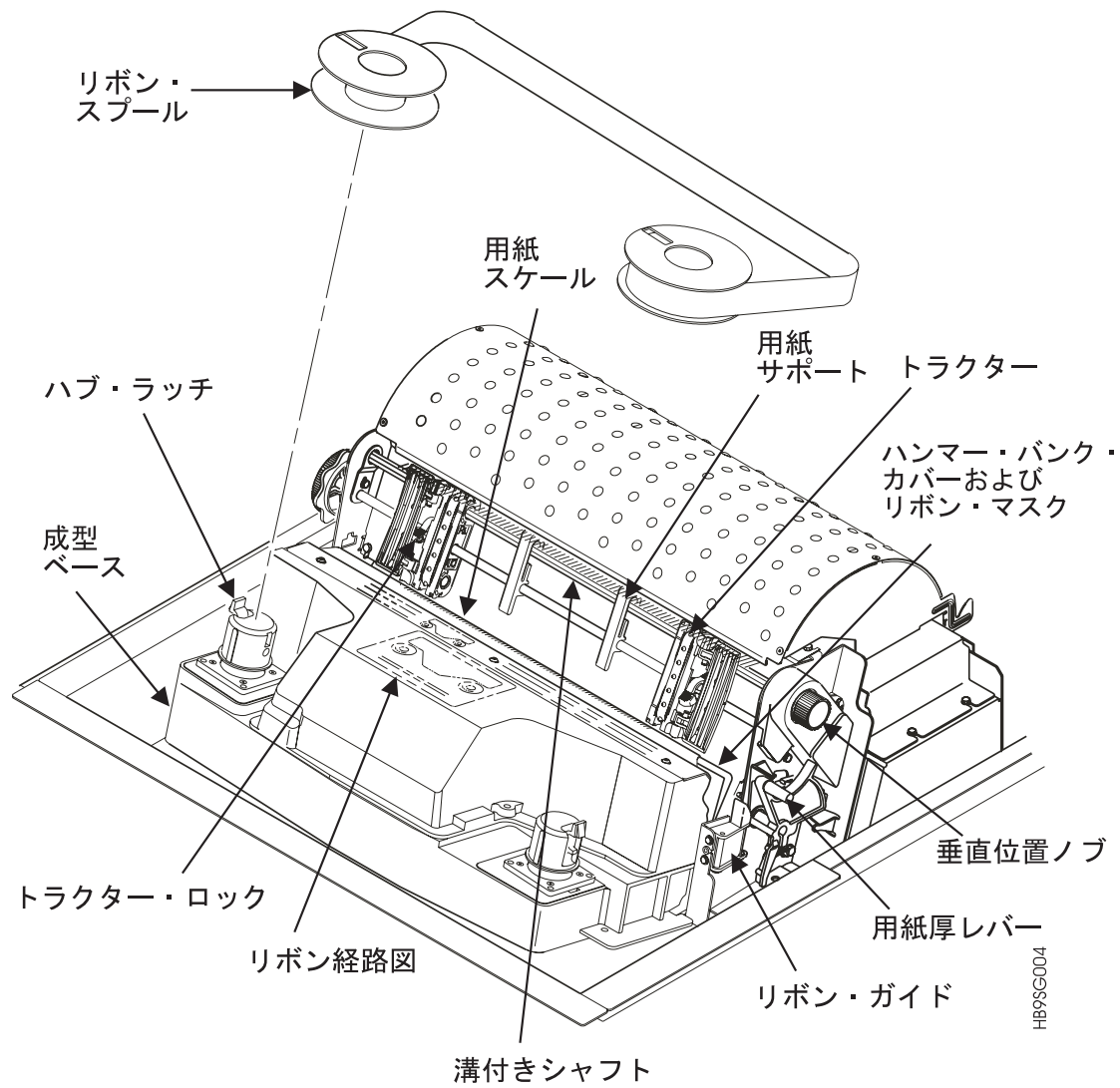


図4. 6400i シリーズ・モデル - プリンター・コンポーネントの位置

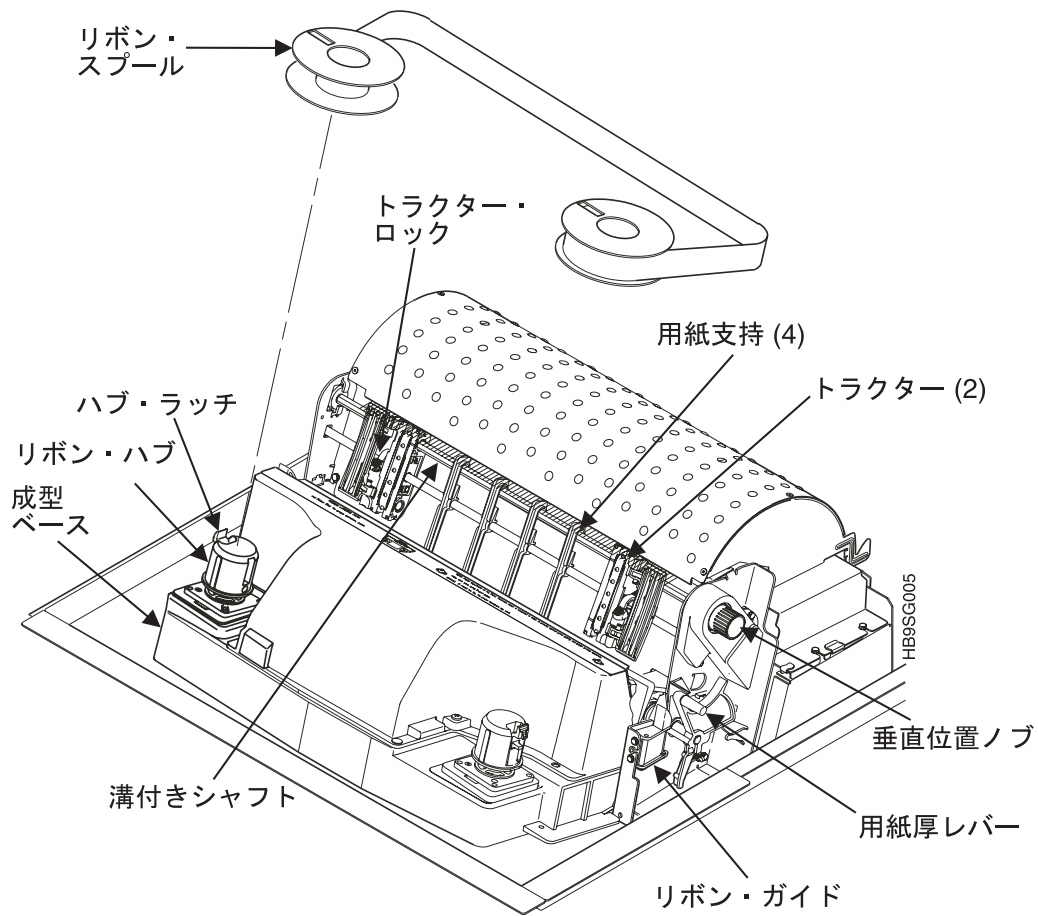


図5. 6400-i20 プリンター・コンポーネントの位置

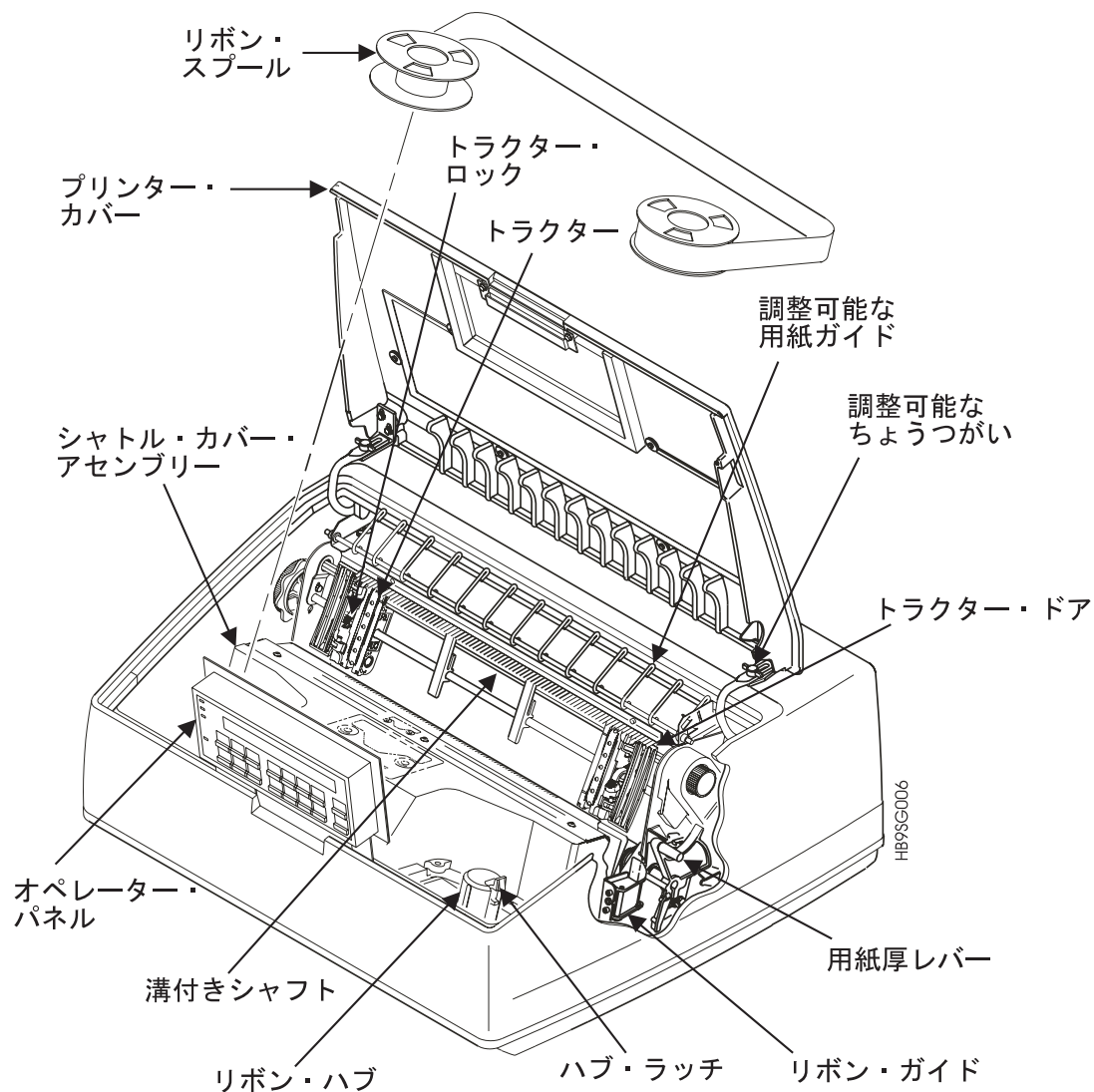


図6. 脚柱モデル - プリンター・コンポーネントの位置

輸送用固定材の除去 (キャビネット・モデル)

輸送用こん包に記載されている説明に従い、これらのステップを実行します。

1. 輸送パレットの前部から輸送用固定材を取り除きます。
2. 輸送パレットからプリンターを移動します。
3. パレットから残りの輸送用固定材を取り除きます。
4. 残りのこん包材を取り除きます。

ボール紙のパッキング、保護発泡材、およびタイ・ラップは、輸送中に起こる損傷からプリンター機構を保護します。プリンターを作動させる前に、これらの輸送用固定材を取り除く必要があります。

ボール紙のパッキングおよび保護発泡材は、他のパッキング材料とともに保管しておいてください。